

解答

- 一
- 問一 ① 外〔した〕 ② 禁止 ③ 姿勢 ④ 誤解 ⑤ 視線 ⑥ 忠実 ⑦ 共有
- ⑧ 頂点
- 問二 I エ II イ
- 問三 I ア 2 オ 3 カ 4 エ 5 ウ
- 問四 万年筆で自分が何を書くつもりなのかちっとも考えていないこと。
- 問五 イ
- 問六 イ・エ
- 問七 新しいのは買いませんからね
- 問八 ウ
- 問九 いつも必ず私をやさしく支えてくれるキリコさんが、今回も私の危機を救うために一晩で用意してくれた特別なリコーダーだったから。
- 問十 ア × イ ○ ウ × エ ○ オ × カ ×

二

- 問一 ウ
- 問二 流れという言葉が比喻として語られると、川の流れはただ流れていってしまうだけと感じられてしまうが、川の流れにうつしだされる影像はのこされていると思うから。
- 問三 記憶の入口
- 問四 ア A イ B ウ A エ B オ A カ B
- 問五 ア
- 問六 エ
- 問七 自分の時間
- 問八 ア × イ ○ ウ × エ ○ オ × カ ×

解説

一

- 問一 「私」は、母に対しては「彼女がなんの役に立つというのだろう」「彼女しか打ち明けるべき人がいない」とが、「辛い」と冷めた感情をもっていますが、いつもそばにいてやさしく支えてくれるキリコさんには大きな信頼を寄せています。そんなキリコさんが今回も危機を救ってくれ、一晩で用意してくれたリコーダーは特別なものと感じられたことでしょう。

二

- 問二 続く段落で「川の流れは、流れさってゆくと同時に、みずからうつすものをそこにのこしてゆくからだ」とあり、「流される時や歴史がそこにのこす影像こそ、いつだって流れさる時や歴史についてよりいっそうおおくを語りかけてくるように、わたしには思える」と述べられています。